

## 9 アルマの重ね葺き工法

### 9-6 下葺材の施工

ニチハ『あんしん』屋根カバー工法(既存屋根が石綿を含む場合)

#### 2)ニチハ『あんしん』屋根カバー工法

ニチハ『あんしん』屋根カバー工法は、石綿(アスベスト)を含んだセメント系新生瓦の上に重ね葺き工法により屋根材を施工する際、片面粘着層の付いていない下葺材を使用することにより、将来的な建物の解体時の廃棄物(石綿含有建材)分離処分をしやすいものです。

下葺材の固定には「耐力面材『あんしん』壁倍率5.0用めっき鋼板」、または30×30mm以上の鋼板(現場調達)を使用し、重ね葺き専用釘で留め付けます。

#### ●下葺材留め付け補助部材

- ・外周部めっき鋼板(あんしん壁倍率5.0用)(品番:FA4000、サイズ:0.35×30×855mm)
- ・30×30mm以上の鋼板(現場調達)

#### ●下葺材固定用釘

- ・アルマ重ね葺き用連結釘(品番:SAR110、サイズ:φ3mm×43mm)

#### 【使用する下葺材】

アスファルトルーフィング940(JIS A 6005)、改質アスファルトルーフィング(ゴムアス):厚1.0mm以上

